

・ギャラリートーク・

「津波に耐えたタイルの館」

— 宮城県石巻市・旧観慶丸商店 —

公共建築でもなく、有名な作品でもなく、戦前から町の中に建ち続ける近代建築。そこには、それを残そうとした人々の意志が働いているように思います。東日本大震災の津波にも耐えた宮城県石巻市にある旧観慶丸商店も、そんな建物の一つです。タイルの館と言えるほどさまざまなタイルに覆われた魅力的な建物にまつわる物語に、耳を傾けてみませんか。



講師：津村泰範さん（長岡造形大学）
勝邦義さん（ISHINOMAKI2.0）

開催日：平成30年10月7日（日）

時間：13:30～15:00

場所：①笠原中央公民館 3階会議室

②多治見市モザイクタイルミュージアム3階ギャラリー

対象：中学生以上

参加費：観覧料のみ（一般300円、高校生以下無料）

定員：30名（お申込先着順）

お申込方法：下記メールまたはFAXにて、①お名前、②人数、③ご連絡先をお知らせください。

メール：info@mosaictile-museum.jp FAX：0572-43-5114

◇プロフィール◇

津村泰範

東京大学大学院工学系研究科建築学専攻修士課程（藤森研究室）修了。長岡造形大学准教授。降幡建築設計事務所、文化財保存計画協会を経て2016年より現職。民家再生や様々な文化財の保存整備、修理などの設計監理に携わる。

勝邦義

東京工業大学卒業。2009年ベルラーヘ・インスティチュート（オランダ）修了。山本理頭設計工場、オンデザインを経て、2016年勝邦義建築設計事務所を石巻に設立。旧観慶丸商店の指定管理者でもあるISHINOMAKI2.0理事。



MOSAIC TILE
MUSEUM
Tajimi

◇お問い合わせ先◇

多治見市モザイクタイルミュージアム（担当 村山）

住所 〒507-0901 多治見市笠原町 2082-5

電話 0572-43-5101 FAX 0572-43-5114

URL <http://www.mosaictile-museum.jp>